

令和6年度 浦安市立富岡中学校 第2回 学校地域連携運営協議会の概要

日 時 令和6年8月30日（金）15時30分～17時30分
場 所 富岡中学校 1階 図書室
出席者 委員5名（欠席者5名）
前学校評議員（1名）、学校支援コーディネーター、前PTA会長
現PTA会長、元校長、現校長
関係者9名
教務主任、生徒会担当教員、生徒会本部役員7名
傍聴1名

- 次 第
- 1 会長挨拶
 - 2 校長挨拶
 - 3 第1回協議内容の確認
 - 4 代表生徒との懇談
 - （1）学校の様子と生徒会活動について
 - （2）学校と地域の連携について
 - 5 協 議
 - （1）夏休み等の学習会の講師について（次年度）
 - （2）職員が出勤しない夏休み中の植木や花壇への水遣りについて（次年度）
 - （3）災害時の学校と地域の連携について
 - （4）学校評価の項目案について
 - （5）その他
 - 6 その他

= 代表生徒との懇談（生徒会本部役員7名） =

（1）学校の様子と生徒会活動について

●学校の様子（生徒会から）

- 挨拶を大切にしている。
- 合唱コンクールなど学校行事がさかんである。学年・学級に関係なく盛り上がっている。
- 部活動では県大会出場した部が増えている。練習試合も積極的に行っている。
- 他学年との交流が多く、先生方とも仲がよい。
- 清掃中に話してしまう人がいて、黙働清掃はあまりできていない。

●生徒会の取組（生徒会から）

- 「挨拶運動強化週間」を月初めに学年委員と一緒にやっている。
- 立志塾で教わった「さよなら挨拶」を部活動のない水曜日の放課後に行っている。
- 富岡小と東野小と一緒に合同挨拶運動を行っている。
- 校則の変更（髪型）に取り組んでいる。

●委員から

○部活動が躍進の理由は？

→ 先輩と後輩の仲がよいこと。後輩は先輩の悔し涙を見ているから。

○黙働清掃は下級生の方ができているのか？

→ 学年が上がると気持ちが薄れているので、対策をとっていききたい。

○昔から富中生は挨拶ができていたが、それが継続できていることをうれしく思う。

○立志塾でよいと思った他校の取組を取り入れていく柔軟さが素晴らしい。

○みんなが何を頑張っているのかもっと知りたいし、応援したいし、地域に生かしてほしい。

○みんなが一番楽しいことは何か？

→ 部活動、給食、学校行事（体育祭、合唱コンクール、3年生を送る会）、生徒会活動等。

○足が速い人も遅い人もいる学級対抗リレーで、みんなが喜びあっている姿に感動した。

（２）学校と地域の連携について

●生徒会から

○富中と富小の間の道路の通行について協力していただきたい。

・本来自転車は押して通らなければならない道なのに乗っている人が多い。

・さよなら挨拶等で生徒会も注意をしているが、生徒が道に広がって歩いてしまっている。

○地域の人にも富岡中の合唱を聴いてもらいたい。

●委員から

○自転車の通行については、一人一人を注意するのは難しい。

○警察にお願いをして看板を作ってもらう等を考えていけるとよい。

○道に広がって歩くことについては生徒にもマナーを意識してもらいたい。

○注意や学校行事の案内等はサンコーポの掲示板やSNSを活用するとよい。

○学校行事や部活動についてお披露目できれば生徒のモチベーションが上がると思う。

●学校から

○学校要覧のQRコードから富岡中のホームページを閲覧することができる。

○ホームページの「今日の富中」のコーナーでは生徒の活躍が掲載されている。

○いろいろ出た意見の中から1つでも何か実現できるとよい。

= 協議における主な意見や感想 =

（１）夏休み等の学習会の講師について（次年度）

○人材はいるかもしれないが、趣旨を理解してくださる人でなければならない。

○小学校よりはレベルは上がるので、高校生、大学生、卒業生がよいのではないかと思います。

（２）職員が出勤しない夏休み中の植木や花壇への水遣りについて（次年度）

○おやじの会等、手伝ってくださる地域の方はいると思う。LINE 等でやりとりもできる。

（３）災害時の学校と地域の連携について

○昔は住居に基づいて避難する場所、避難する教室が決められていた。

○まずは、各家庭で親と子が落ち合う場所を決めさせること。

○学校は生徒の安全が確保することが第一で、それまでは地域に協力はできない。

○行政は協力することはできるが、避難所の開設を強制することはできない。

○いざという時には土足のまま避難民を引き受けなければならない。

○引き渡し訓練は一方通行でなければならない。

○学校から

- ・本校は9月9日（月）に避難訓練、引き渡し訓練、教職員の防災訓練を行う
- ・11月12日に（火）に3年生が避難所設営体験を行う（浦安市立中学校は全校実施）

（4）学校評価の項目案について

- 教員に授業の工夫を聞く項目に「生徒が自ら学ぶように」を追加する。
- 「あなたは～」という問いかけは、自分事としてとらえることができる。
- 保護者が答えにくい項目もあるが、子どもから学校の様子をしっかりと聞くようにしてほしい。

（5）その他

- 生徒たちが校則の変更を考え、検討することはとてもよい。身近な課題等を自分事として考える機会になるし、変更がとおれば成功体験にもなる。今後も、何でも言える学校の雰囲気を作り続けてほしい。
- 目標達成シートがあるとよい。花巻東高校野球部のシートが有名である。シートを作成し、活動し、見直していく過程が大切である。人生を見通せるようになる。
- サンコーポの夏祭りで吹奏楽部に出演してもらった。放送を一手に引き受けてくれた生徒もあり、それを他の生徒が称賛し、参加者に拍手を求めている、素晴らしかった。

= 6 その他 =

- 次回は12月6日（金）15:30 から図書室で開催する予定。
- 案内や議題については、メールで行う。